

不老川の調節池整備に関する 第1回事業説明会

令和 7 年 1 月 2 5 日

令和 7 年 1 月 2 9 日

令和 7 年 2 月 1 日

堀兼公民館

本日の説明会の目的

- ◆堀兼地区の調節池整備について、地元住民のみなさまにお知らせするものです。
- ◆皆様からのご意見を踏まえて、計画に反映させるものです。

1. 埼玉県内の主な水害について P4
2. 近年の降雨状況について P8
3. 不老川の被害概要について P11
4. 不老川の河川改修計画と改修状況について P13
5. 調節池の整備について P18
6. 今後のスケジュールについて P30

1. 埼玉県内の主な水害について

埼玉県内の主な水害（過去の被害）



昭和57年台風18号

(浸水被害63,835棟)



伝右川（草加市）



新河岸川（志木市）

平成10年台風5号

(浸水被害2,236棟)



新河岸川(川越市)



新河岸川(川越市)

埼玉県内の主な水害（近年の被害）



平成28年台風9号

(浸水被害2,113棟)



不老川(入間市)



不老川(狭山市堀兼)

平成29年台風21号

(浸水被害1,014棟)



新河岸川(川越市)



新河岸川(ふじみ野市)

埼玉県内の主な水害（令和元年東日本台風）



- ・県内のアメダス14観測所の内、11観測所で日降水量が**観測史上1位**を更新
- ・埼玉県の河川では、**護岸の崩落(164箇所)**や**堤防の決壊(2箇所)**などの被害が発生
- ・また県内全域で、**床上浸水(2,089棟)**や**床下浸水(3,371棟)**の被害も発生



市野川・新江川（東松山市）



越辺川・小畔川（川越市）



都幾川（東松山市）

※日降水量とは、当日の0時00分から24時00分の降水量です。

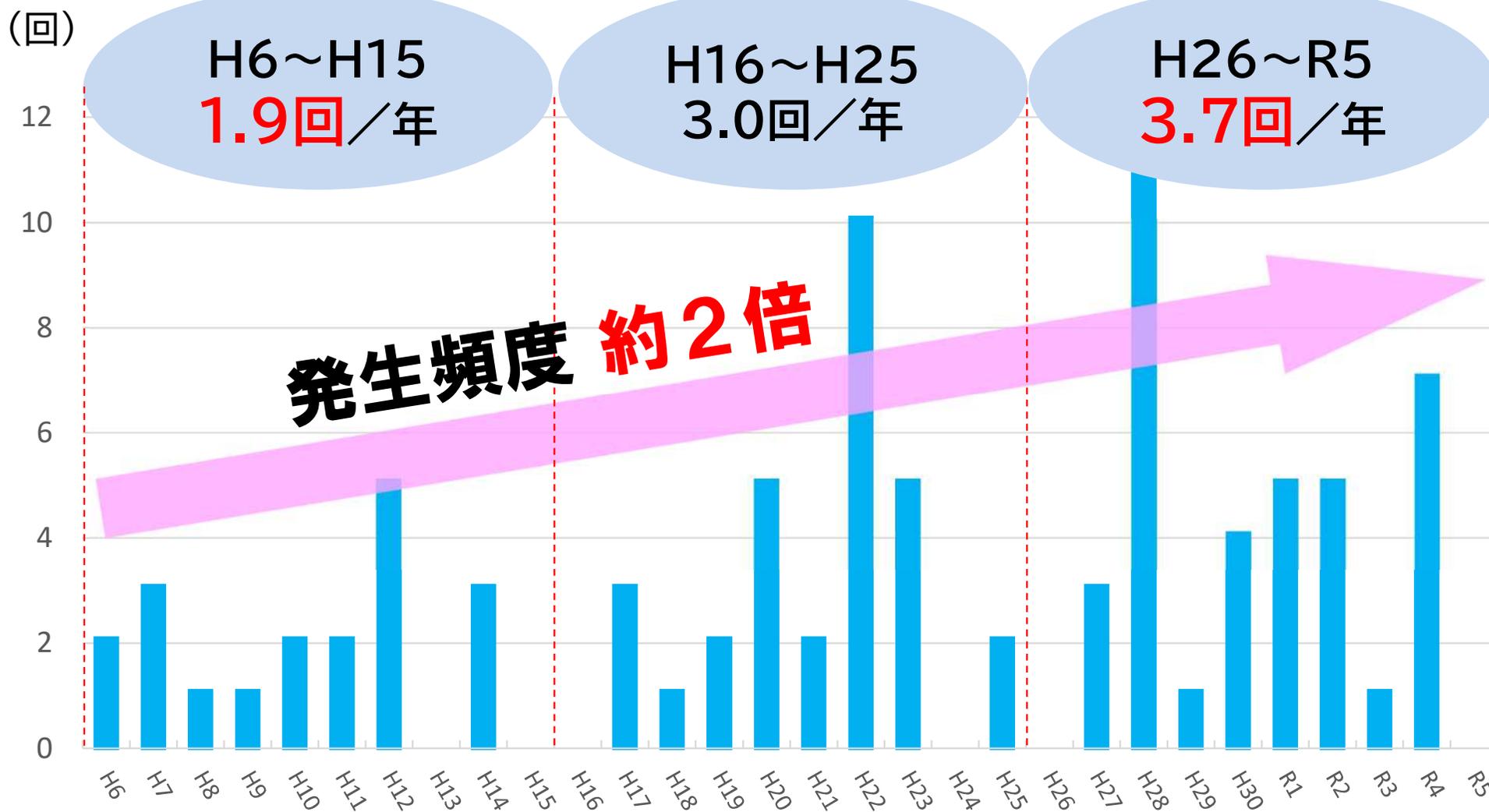
写真撮影：株式会社パスコ/国際航業株式会社

2. 近年の降雨状況について

近年の降雨状況



時間降水量が**50mmを超える降雨**の発生回数は、
年々増加傾向にあり、20年前と比べて発生頻度は**約2倍**に増加。



(出典:気象庁データより河川砂防課作成)

時間雨量50mmとは



雨の強さと降り方について

1時間雨量	10～20mm未満	20～30mm未満	30～50mm未満	50～80mm未満	80mm以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
					
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る (ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる		傘は全く役に立たなくなる	
屋内 (木造住宅を想定)	雨の音で話し声が良く聞き取れない		寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車に乗っていて	特になし	ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる (ハイドロプレーニング現象)	車の運転は危険	

気象庁「雨の強さと降り方」▶ https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/yougo_hp/amehyo.html

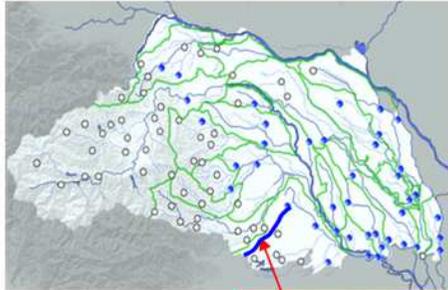
3. 不老川の被害概要について

不老川の被害概要 (平成28年8月22日台風9号)



位置図

埼玉県



荒川水系 不老川

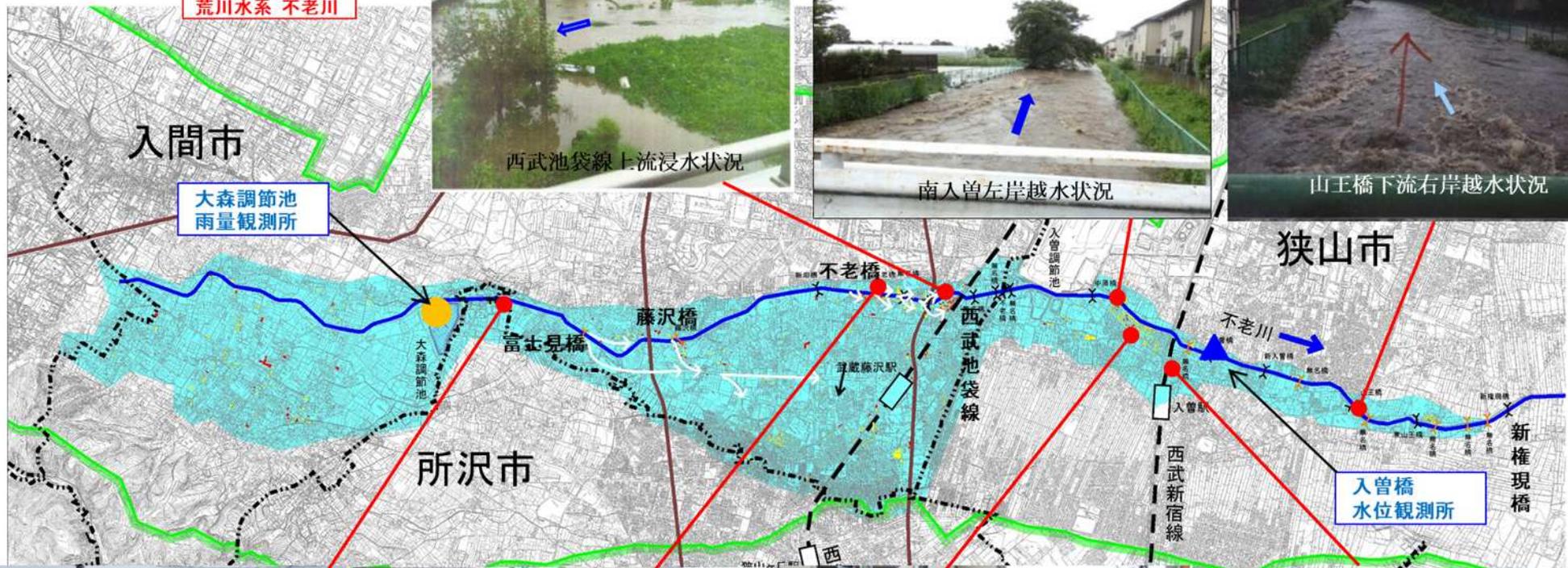


■浸水被害状況

平成28年8月22日

出水年月日	河川	市町村	浸水戸数(戸)		
			床上	床下	計
H28.8.22	不老川	入間市、狭山市	181	574	755

※流域市からの報告



4. 不老川の河川改修計画と 改修状況について

新河岸川ブロック河川整備計画（平成18年2月）

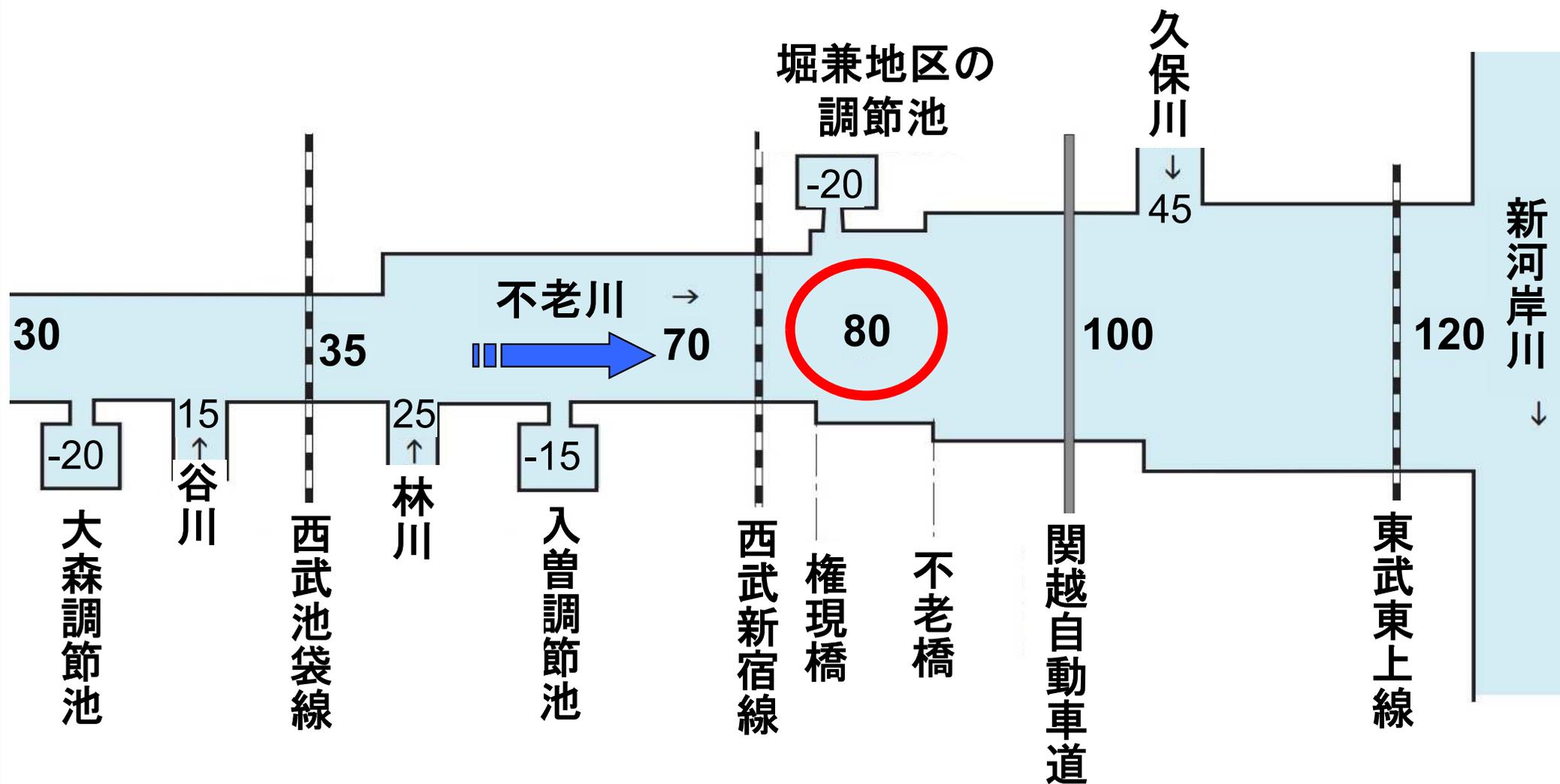
■計画期間 概ね30年間

■工事内容 時間雨量50mm程度の降雨により発生する洪水を安全に流下させるための治水施設の整備

■治水施設の整備内容

- ①新河岸川合流点から東京都境までの河道の整備
- ②堀兼地区の調節池の整備
- ③大森調節池の整備

不老川流量配分図

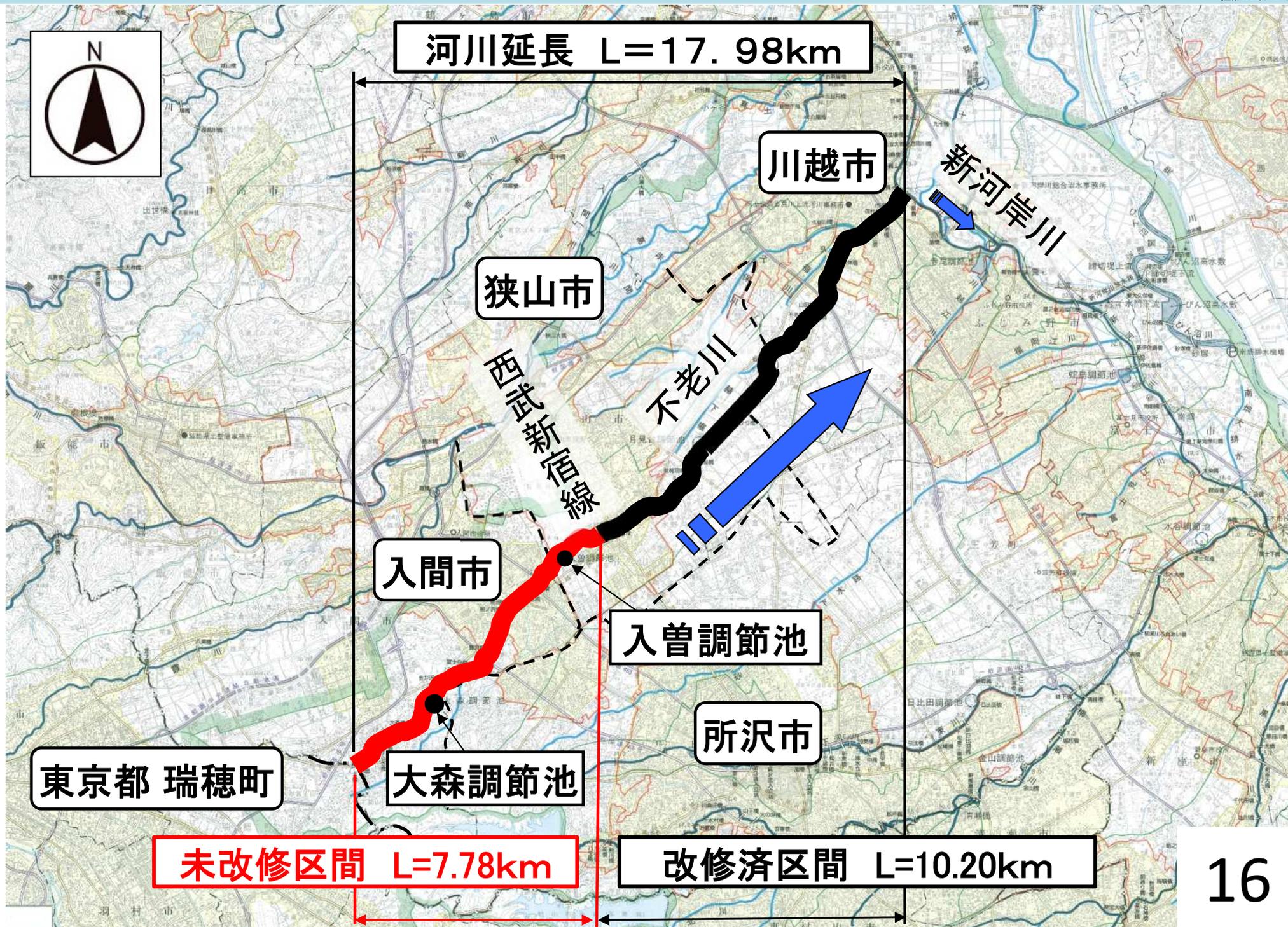


単位 $\text{m}^3/\text{秒}$

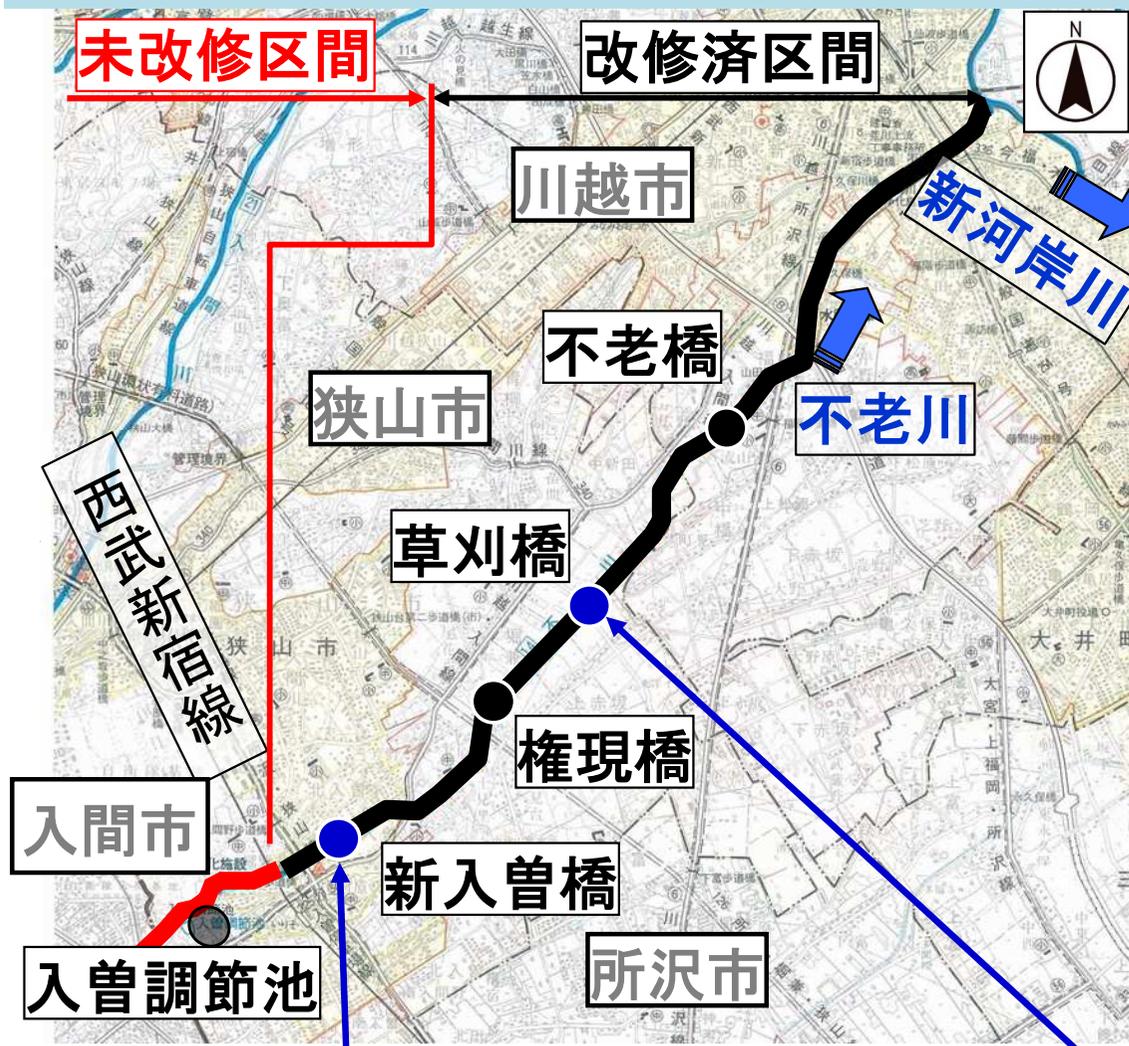
不老川の河川改修状況(全体)



埼玉県マスコットコンベンション

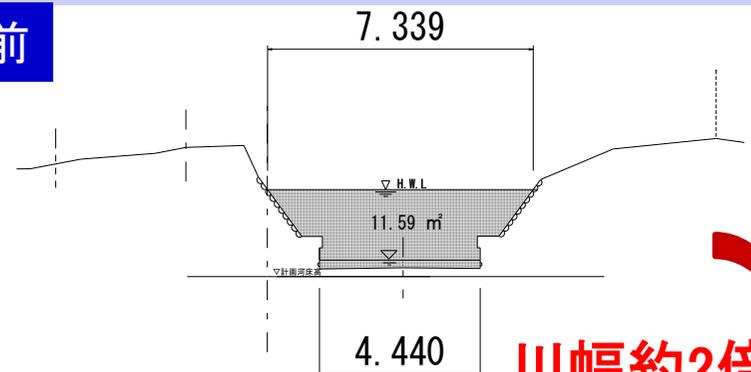


不老川の河川改修状況(新河岸川から西武新宿線まで)



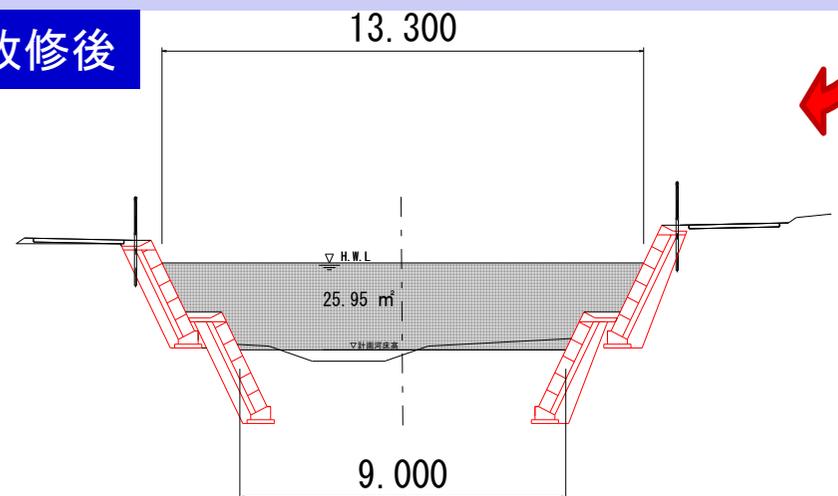
標準横断図(草刈橋下流)

改修前



川幅約2倍

改修後



南入曽地区

改修前



改修後



堀兼地区

改修前



改修後



5. 調節池の整備について

新河岸川ブロック河川整備計画（平成18年2月）

■計画期間 概ね30年間

■工事内容 時間雨量50mm程度の降雨により発生する洪水を安全に流下させるための治水施設の整備

■治水施設の整備内容

①新河岸川合流点から東京都境までの河道の整備
→ 西武新宿線より上流の河道整備

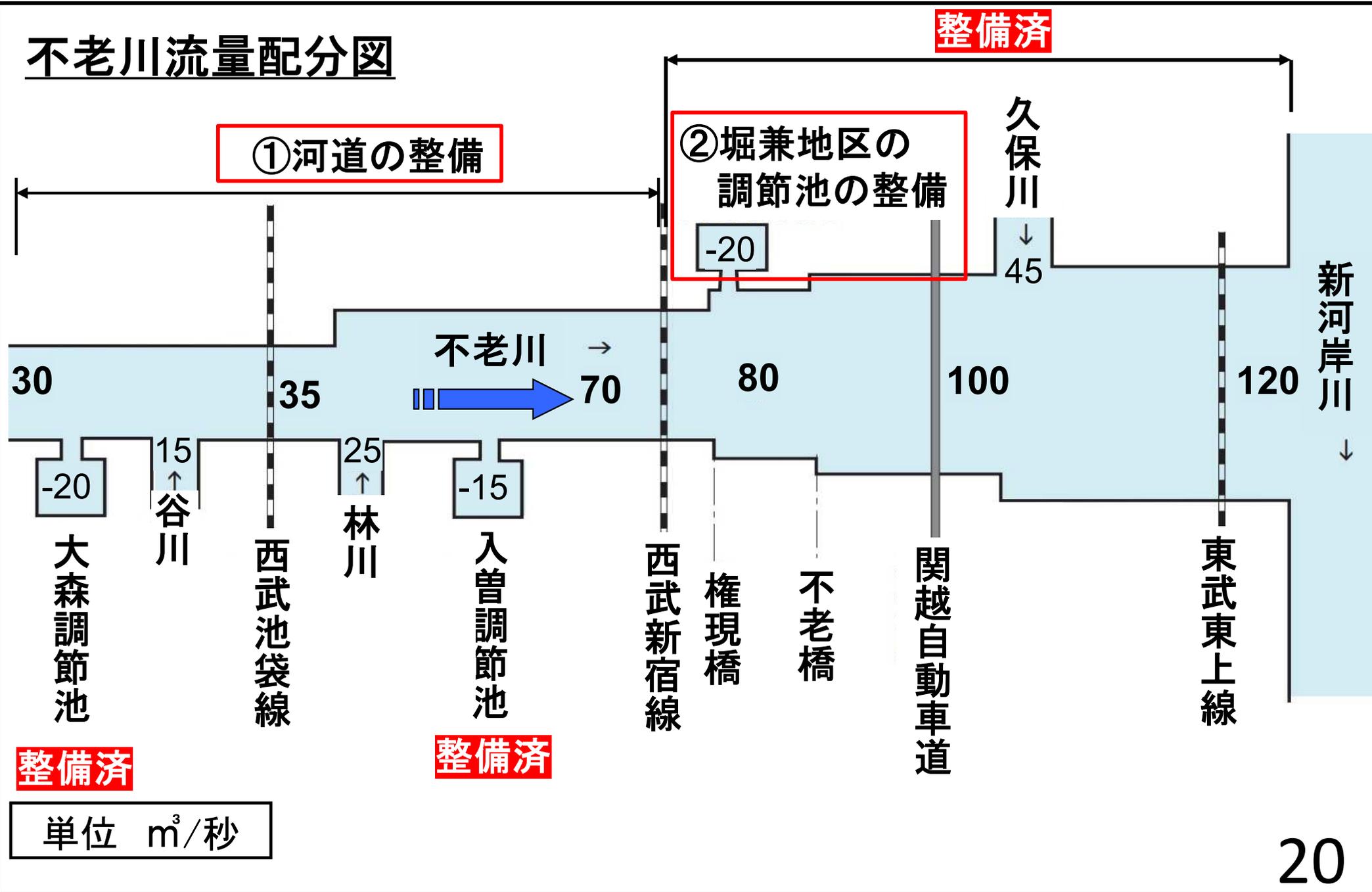
②堀兼地区の調節池の整備

③大森調節池の整備
→ 整備済

不老川の河川改修計画（再掲）



不老川流量配分図

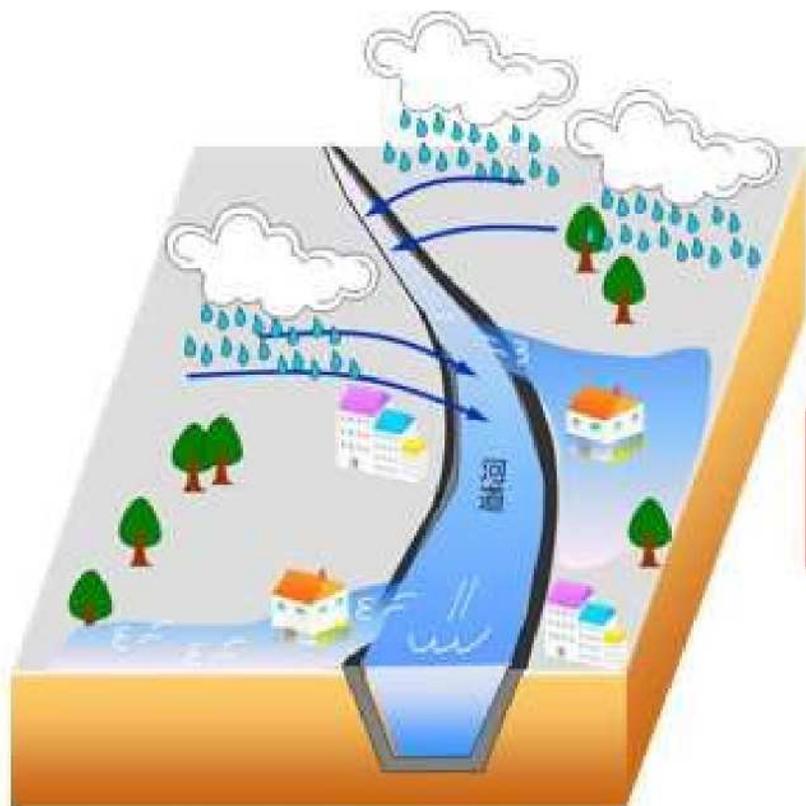


調節池の役割



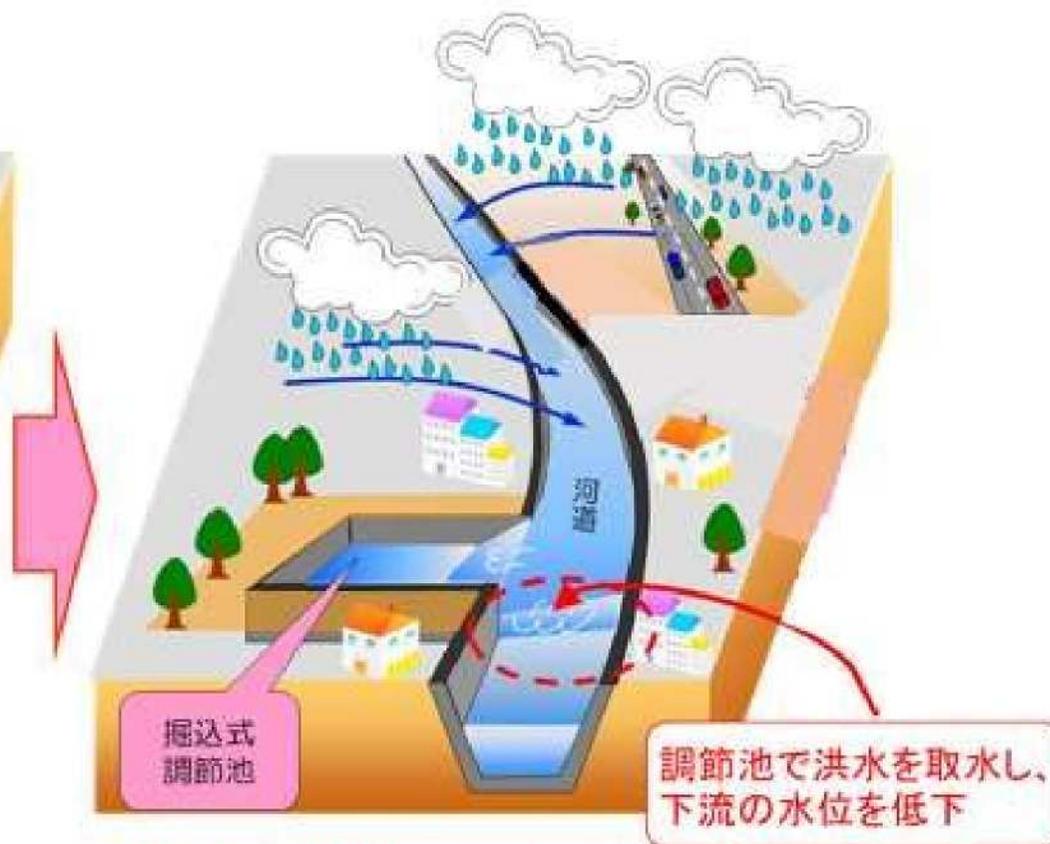
- ・洪水の一部を一時的に貯め、河川水位の上昇を抑えることで、氾濫を防ぎます。
- ・貯めた水は下流側の水位が下がってから流します。

調節池整備前



いっすい
護岸を越え、溢水が発生

調節池整備後



調節池の整備により、
下流域の水位を低下 ⇒ 安全性を向上

調節池の整備状況

入曽調節池

平常時



流入時



大森調節池

平常時



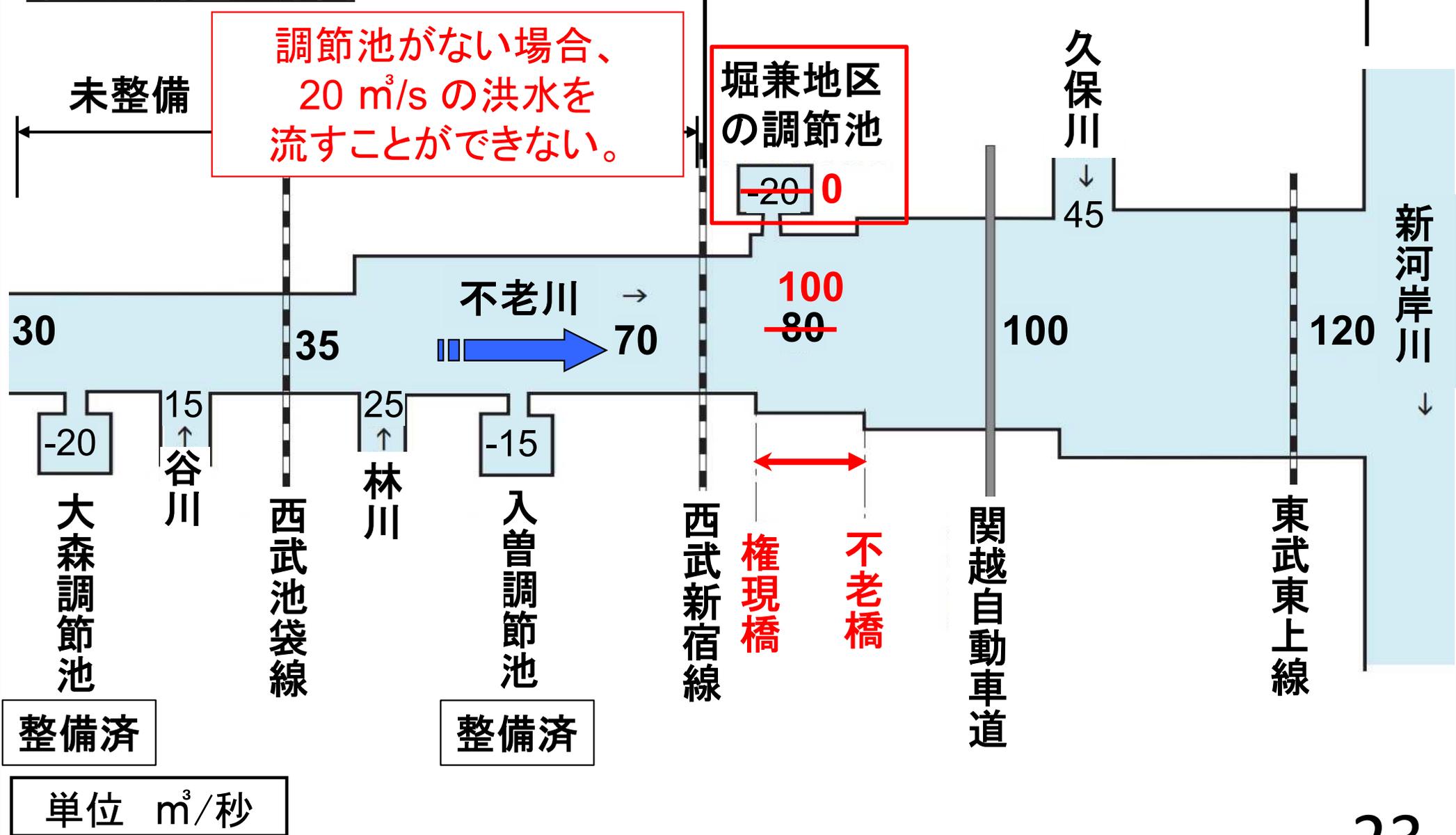
流入時



不老川の河川改修計画（再掲）



不老川流量配分図



堀兼地区の調節池整備（不老橋から権現橋まで）



県道中新田入間川線

県道川越入間線

不老橋

石橋

不老川

草刈橋

新権現橋

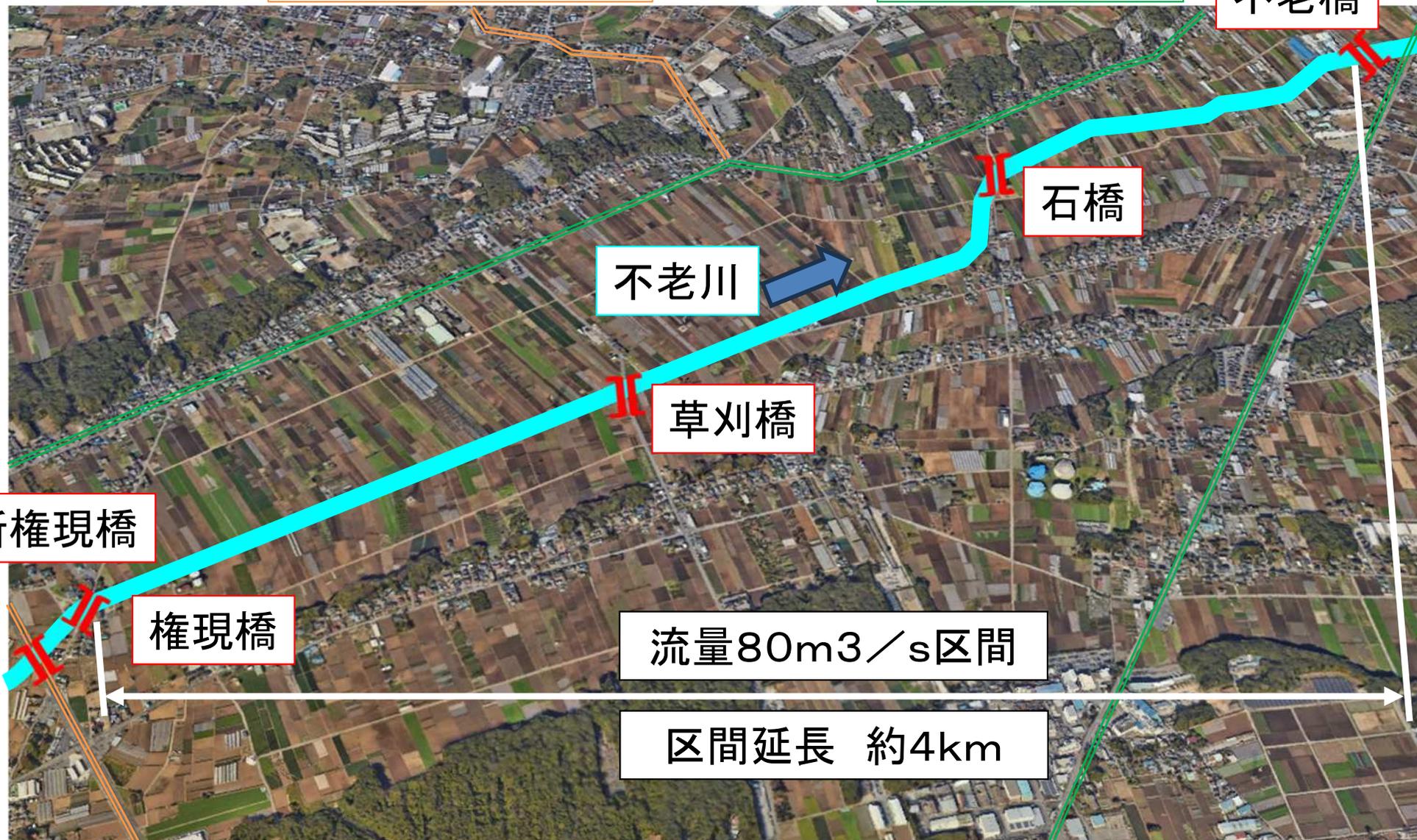
権現橋

流量80m³/s区間

区間延長 約4km

県道所沢堀兼狭山線

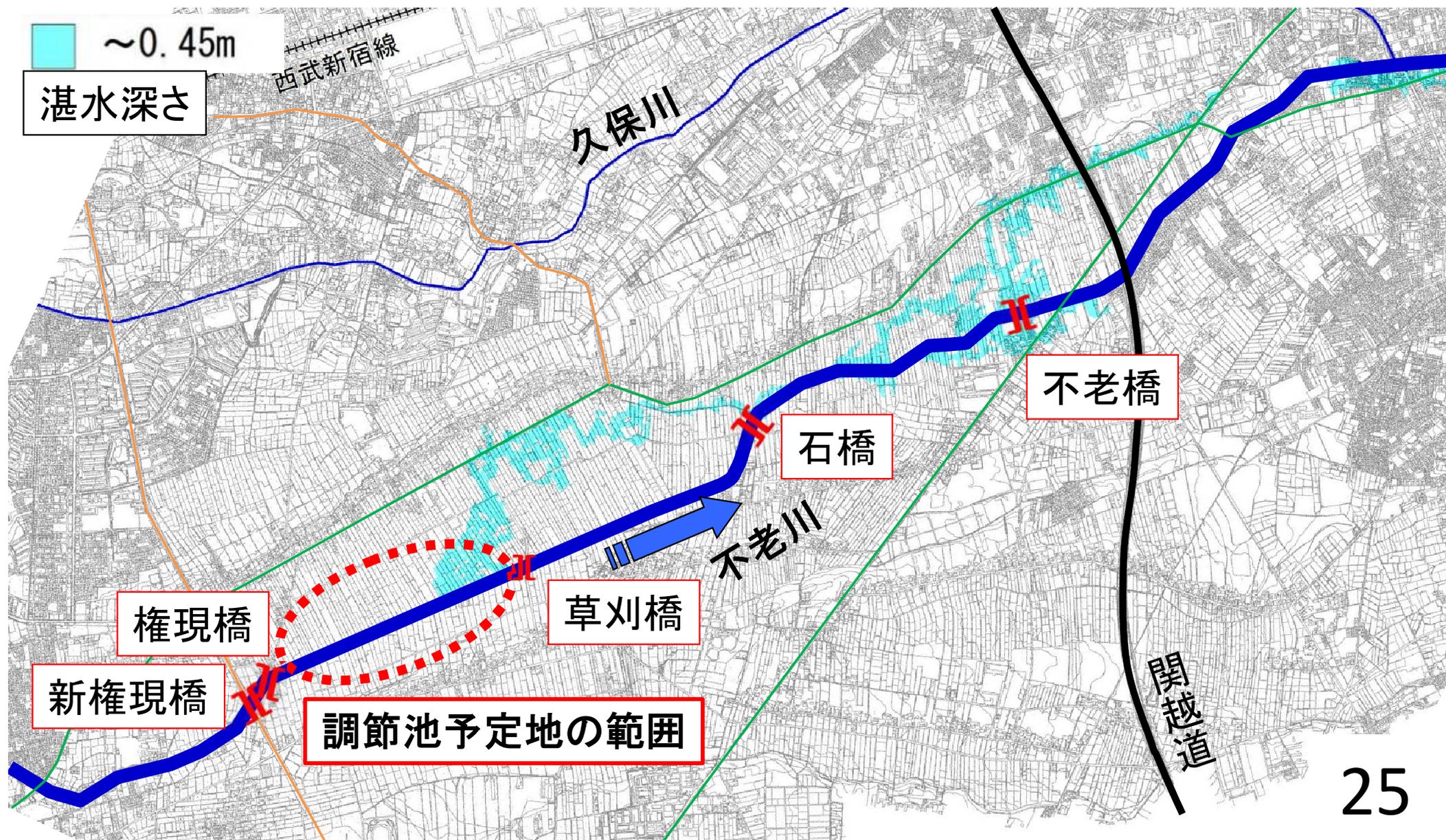
県道川越所沢線



堀兼地区に調節池が未整備の場合の浸水想定図

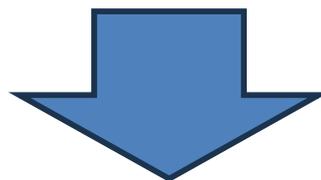


調節池を整備せずに西武新宿線より上流の整備を進めると、堀兼地区付近で**浸水被害が発生**することが想定されます。



(1) 河川整備は、河道拡幅だけでは洪水を安全に流下させることが困難であるため、**調節池の整備**と**一体となっ**て行う**必要**があります。

河川整備 = 河道の拡幅 + 調節池の整備



(2) 調節池を整備せずに河道拡幅を進めていくと、**堀兼地区で浸水被害が発生**することが想定されます。





(3) 堀兼地区の調節池を整備することで、
浸水被害のリスクを減らすことができます。

位置・形状は、地形、地質、土地利用状況、経済性及び
維持管理性等を考慮し、**総合的に検討**して選定します。

調節池の規模(面積、容量)



■調節池に必要な面積・体積

①面積 約 10 万～ 12 万m² (10 ～ 12 ha)

②容量(体積) 約 28 万～ 30 万m³

■調査面積

①調査面積 約 50 万m² (50 ha) 【下記の航空写真のとおり】



【*1】 検討段階のため、今後変更が生じる場合があります。

【*2】 上記の航空写真は、概ねの位置を示したものです。

調節池の規模(面積、容量)

【*1】面積を12万m²とした場合の試算

堀兼地区の調節池



【面積】 約10~12万m²

入曽調節池(狭山市)



入曽調節池 約 2.5 個分

寺尾調節池(川越市)



寺尾調節池 約 0.9 個分

堀兼中学校



堀兼中学校 約 5.0 個分

6. 今後のスケジュールについて

①調節池整備のための基礎調査

R4~5 現地測量

土地の形状等を確認

R4~5 ボーリング調査

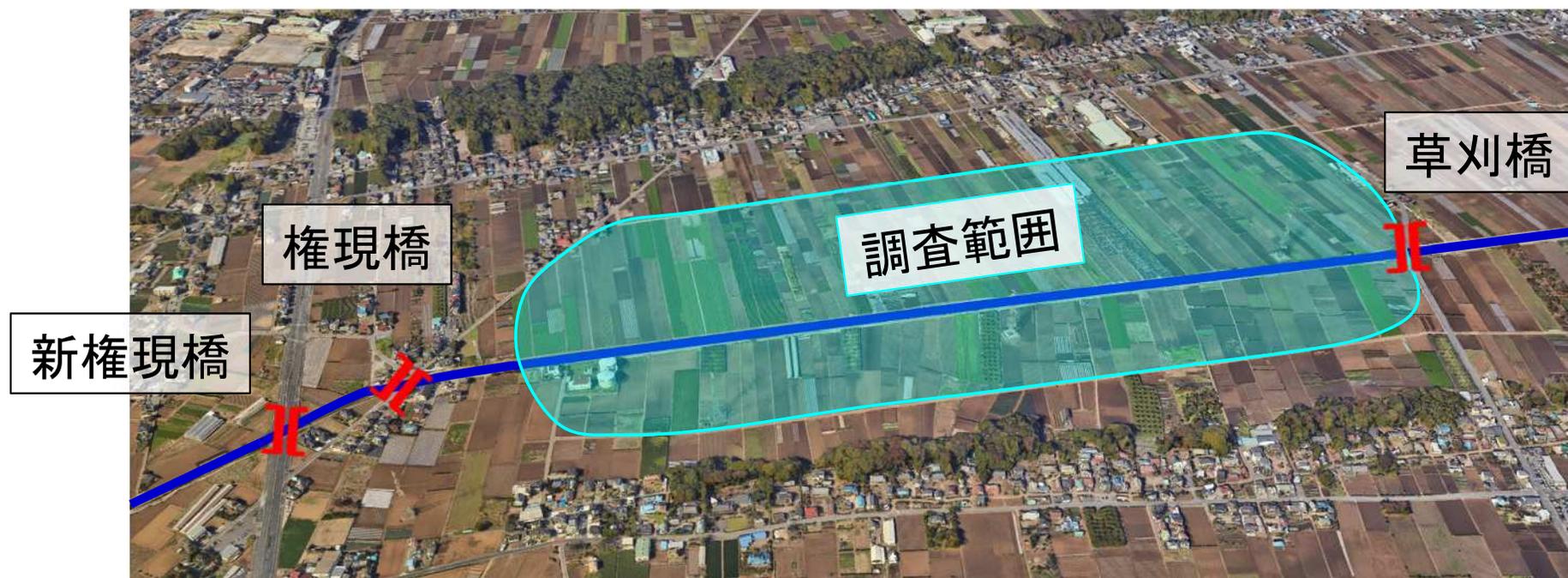
地盤の性質等を確認

R6 地下水位観測調査

地下水位を確認

R6 土地利用調査

土地所有者や地目等を確認



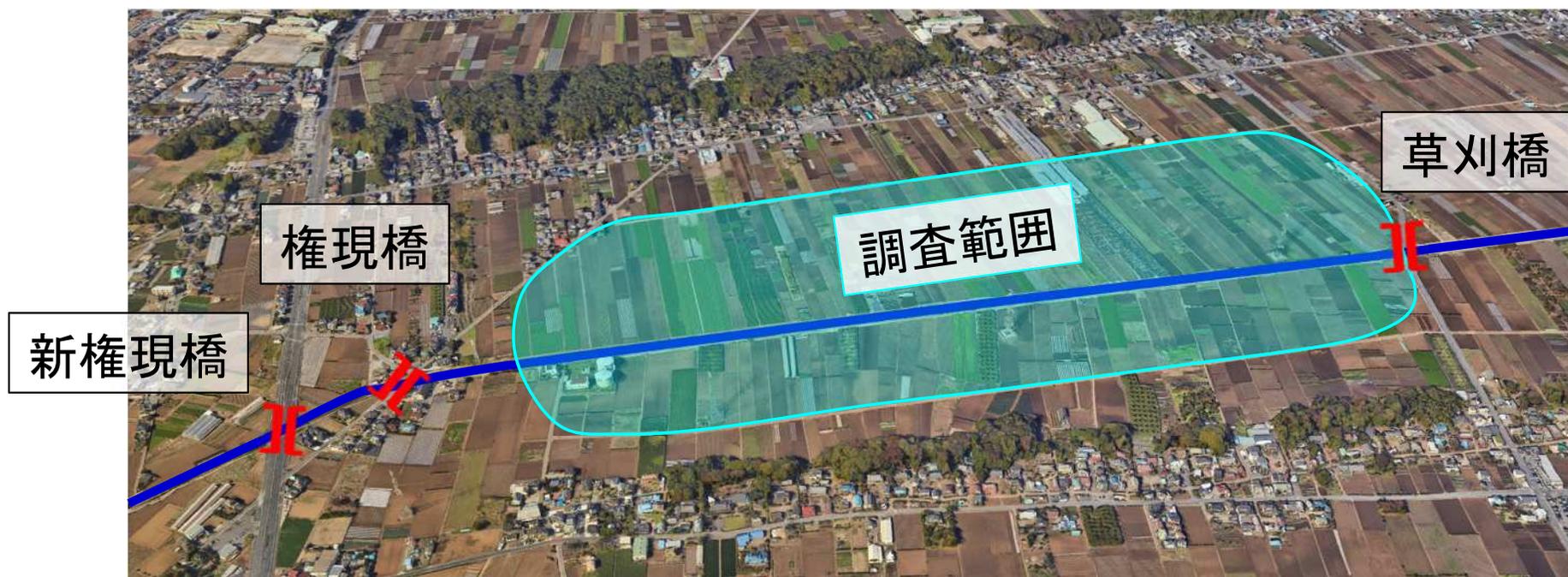
②関係機関との調整

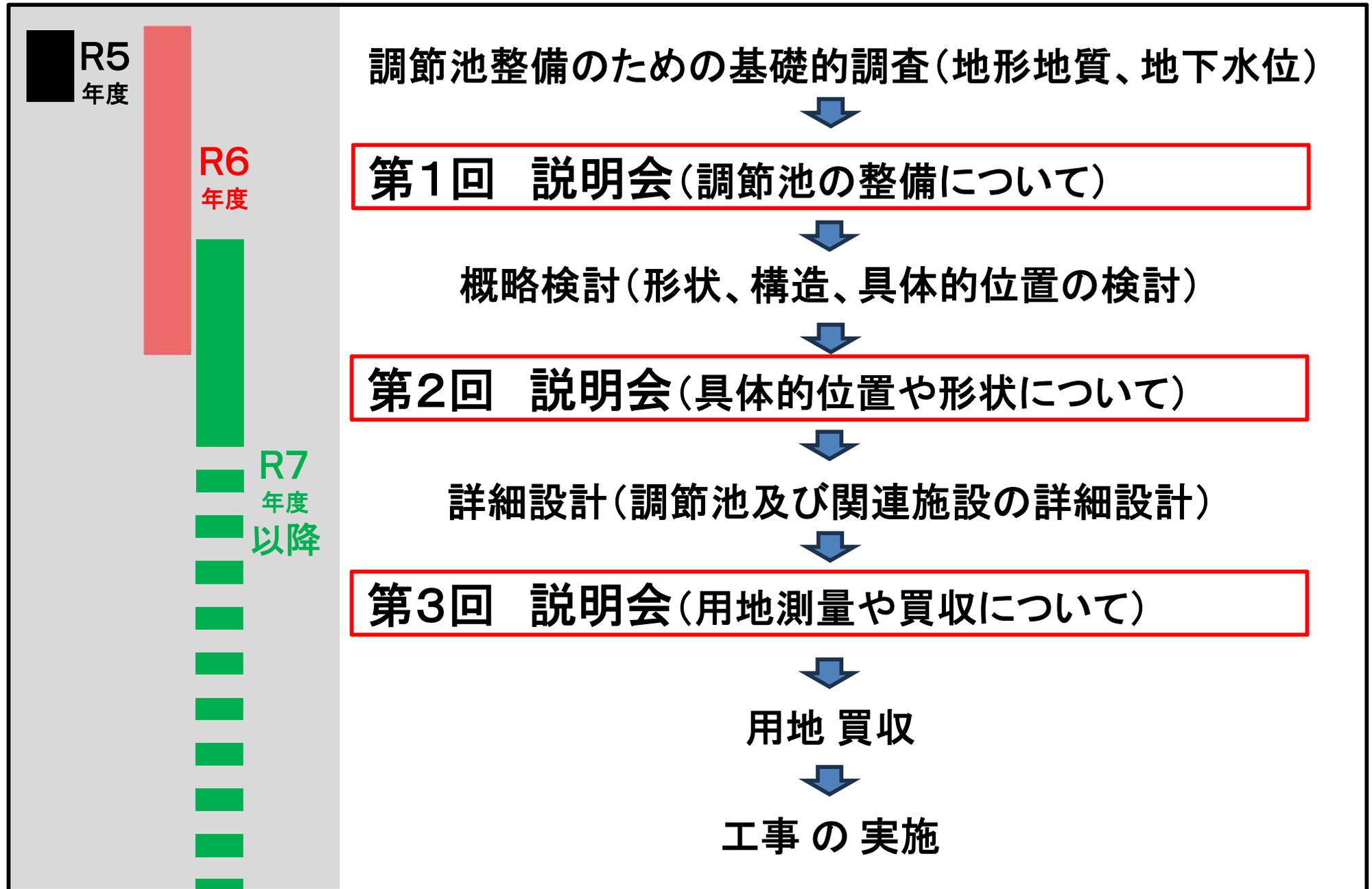
農業に携わる方を含め、さまざまな関係者と、情報共有や調整をしながら進めています。

③調節池の概略検討

R6

基礎調査を基に池の形状や構造、整備位置を検討





今後、本日の説明会に対する皆様からのご意見を踏まえて、検討した結果をご説明する予定です。

- | | |
|--------|-----------------------------|
| ■お問合せ先 | 埼玉県川越県土整備事務所
河川担当(不老川担当) |
| ■電話 | 049-243-2023 |
| ■メール | r432020z@pref.saitama.lg.jp |